

有限会社岡崎組 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年12月9日

有限会社岡崎組
代表取締役 西坂 尚也

◆経営方針

顧客の信頼と高い技術サービスを提供できるよう、社員一丸となり、努力し、挑戦する。

◆目指す姿

地域の発展と地元定着の企業を目指し、多様な人(女性、外国人)が活躍できる場所を設け、
建設業全体を増やしつつ、専門技術職の継承を行う。

SDGsの達成に向けた取り組み

多種多様な人材・働きやすい環境作り

多様な人材が活躍できるような環境の整備に努め、女性技術職員の積極的登用や技術者の育成等、働きやすい職場を目指してまいります。

<具体的な取り組み>

女性従業員の積極採用【2025年までに女性雇用率30%】
／差別の無い雇用条件／退職者の積極採用

— 関連ゴール —



安心・安全

安心安全な建設生産物の提供に取り組むとともに、従業員一人一人の安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めてまいります。

<具体的な取り組み>

法令順守の徹底／情報共有とリスク対策／年2回の定期健康診断の実施／従業員の安全パトロールを毎月実施／アルコールチェッカーを用いた飲酒運転防止

— 関連ゴール —



環境への配慮

省エネ製品の利用促進や産廃物の分別を徹底し、環境に配慮した型枠工事を実践することで、地球環境への負荷軽減に配取組んでまいります。

<具体的な取り組み>

産廃物の削減、分別の徹底／エコカーの積極導入／再生可能エネルギーの活用／省エネ・再エネ等によるCO2削減

— 関連ゴール —



地域社会への貢献

型枠工事を地域活性化に貢献していくと共に、地元人材の積極採用や、地元の子ども達へ建設業の魅力伝えるような活動を行うことで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

<具体的な取り組み>

地元人材の採用促進／地元学生の職場体験受入態勢を整える／地域への寄付金等社会貢献活動

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

